



子どもらの命を守る見守り隊

「子どもらの命を守る見守り隊」これは、子供たちが翌年の創立120年に向けて創った「カルタ」の一つです。子供たちは、保護者や見守り隊など地域の方々の温かい真心に支えられて毎日生活しています。本当にありがとうございます。

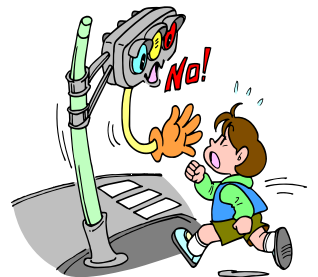


4月9日(火)の午後から見守り隊の発足式がありました。今年度は25名の方が参加していただいています。最近、通学路を通る車の数も増えてきており、中には、無理な追い越しをする車や危険な運転をしている車もあります。2年前、見守り隊の方が子供たちの命を守る出来事がありました。今後、下山新研究開発施設などの完成に伴い、約4000人の従業員が働き、約3700台の関係車両が往来すると予想されています。その中に当然、通学路の道路を利用する車もあります。子供たちの安全のために、今後も皆様のご支援ご協力を何とぞお願い申し上げます。

なお、見守り隊への参加につきましては随時募集しています。参加に関することや何かご不明の点がありましたら、隊長 青山幸治様(大柳町 電話46-3962)、または常磐東小学校教頭(電話46-2108)にご連絡くださると幸いです。

小学生の交通事故は1000人以上

愛知県警察本部の発表によりますと、平成30年の県内の交通事故で負傷した小学生の児童数は1015人でした。その中で、低学年では、311人が事故にあっています。低学年は歩行中の事故が99人と最も多く、その原因は飛び出しだそうです。中学年以上は、自転車事故が多くなり、その原因は自転車の一時停止違反、飛び出し、無灯火などの規則違反が多いそうです。たった1つしかない命を大切にしましょう。



横断歩道での停止率8.6%の真実

「信号機のない横断歩道」における歩行者優先について、JAFが調査結果を発表しました。具体的には、昨年8月、全国94箇所



で信号機が設置されていない横断歩道を通る1万台以上の車を対象に実施したそうです。その結果、歩行者が渡ろうとしている場面で一時停止した車は、948台(8.6%)だったそうです。前年と同様の結果で9割以上の車が止まらなかったそうです。全国で最も優秀だった県は、長野県の58.6%で3年連続1位だそうです。2位は静岡県39.1%、3位は石川県26.9%で、愛知県は全国6位の22.6%でした。なぜ、長野県が3年連続1位なのか?私は、長野県庁に直接伺いました。すると、学校及び家庭での教育に関係していることがわかりました。

退任される先生方、ありがとうございました

4月8日(月)に**退任式**があり、4名の方にお越しいただきました。

一人目は、板倉敏之先生についてご紹介します。

板倉先生には、4年間 常磐東小学校にお勤めいただきました。教務主任として、学校の年間計画や研究推進、校内放送や諸行事の放送機器の準備、英語のALTやSTさん、教員補助さんの勤務調整などしていただきました。授業においても、昨年度は2年生の担任も1学期間やっただきました。また、5年生、6年生の理科や書写の授業、クラブ活動や委員会活動にもご努力されました。現在「広幡小学校」にお勤めされています。



二人目は、田中紀子先生についてご紹介します。

田中先生には、昨年2学期から2年生の担任としてお勤めいただきました。2学期からということで、大変だったと思いますが、常に前向きに仕事をされ、とてもこまやかな指導をしてくださいました。校内では、図書を担当をされて、新しい本をたくさん図書室に入れてくださり、また、家庭科作品展の展示やパソコンクラブ、陸上部などもご担当していただきました。現在「井田小学校」にお勤めされています。

三人目は、吉田三佳子先生についてご紹介します。

吉田先生には、1年間、非常勤講師としてお勤めいただきました。1年生は算数のTTと朝のはげみ学習、2年生は国語(ことばのきまり)、3年、4年、6年生は図画工作、5年生は家庭科など、全校児童の授業を見てくださいました。現在「六ツ美北部小学校」にお勤めされています。

四人目は、齋藤みゆきさんです。齋藤さんは5年間、給食補助員としてお勤めいただきました。全校の児童や教職員の給食の準備のために毎日一生懸命に働いてくださいました。齋藤さんもこの学校の子供たちのことが大好きでした。子供たちのよいところをたくさん話していただきました。現在「奥殿小学校」にお勤めされています。

そのほか、英語のALTはダミアン先生からミラ先生へ、STは片山知依先生から神谷令子先生に変わりましたのでご紹介申し上げます。

◎講演会のご案内をします※参加料は無料です

第2回自然観察教室「竹と竹炭の秘密を探る」

- 1 日時 令和元年5月13日(月) 8時15分～8時40分
- 2 場所 常磐東小学校校舎 2階 オープンスペース
- 3 内容 竹の活用と竹炭の効能について
- 4 講師 「おかざきの自然環境を考える会」代表 石原明夫様
- 5 講師の紹介



石原明夫様は、これまで、多くの学校や施設などで竹や竹炭を工夫して作品を作り、子供や多くの皆様に寄贈して下さってきました。本校においても今年で4回目になります。

平成26年度は、「めだか池の竹の囲い」作りにご協力くださいました。平成29年度は、「ペン立て」、昨年度は「風鈴」、本年度はミニ燈籠の材料をご提供くださいました。その際、竹炭もご提供いただいています。脱臭、吸湿、浄化効果があるので、冷蔵庫、トイレ、下駄箱、ペット小屋、押し入れなど、匂いや湿気が気になる所に置くとよいそうです。

今回、竹や竹炭に興味のある方やご都合がつく方については学校に、ご連絡をお願いします。

連絡先：常磐東小学校 校長(教頭) 電話0564-46-2108